

# 南天ツアーの準備

2014-3-29

京都市 福原浩一

そろそろGWの南天ツアーの日程が近づいてきたので、準備を始めている。

今回のおおよその日程は、次の表の通り。フライトはほどほどの値段の直行便が無いため、シンガポール経由でトランジットを含め約18時間かかる。

日付	行動	時間	場所
4月28日(月)	関空からクライストチャーチへ	11:00 ~ 4/29 9:30	シンガポール経由
4月29日(火)	クライストチャーチからテカポ	10:30 ~ 15時ころ	モーテル(1泊目)
~	テカポ周辺 星夜撮影		2~5泊
5月 4日(日)	テカポからクライストチャーチ	5:00 ~ 9:00	シンガポール経由
	クライストチャーチから関空	10:50 ~ 5/5 9:00	

## 《観測地》

観測地の“テカポ”(右の地図で赤丸)は、南緯43.5度・東経170度付近の湖畔の町。クライストチャーチから車で4時間くらい離れていて南島中央付近に位置する。

好天に恵まれれば、5夜の観測ができるので、いったいどんな観望・撮影をしようか考え中。現地で頼りになりそうな星図が無いか探していたところ、偶然携帯版の“Pocket Sky Atlas”を見つけた。(本日持参) 残念ながら英語版しかない。この本には7等級までの星や多くの星団・星雲が描かれていて、分かりやすいマップとなっている。これなら観測中に次の狙いを見つけることができそう。



## 《機材》

Kさんに負けじと、コスパの良さそうな機材を物色してきた。いまのところ、次の内容で準備中。

### ① カメラ

今後も登山で星夜写真の撮影を楽しみたいので、小型軽量の一眼レフを準備  
従来からのSony NEX-5N(APS-C)とα6000(APS-C)を新たに購入、この2台を持って行く  
レンズは、ViltroxのEFマウントアダプターを使って、11~16mmと17~50mmのF2.8ズームを準備  
他にNEX用の広角レンズも持参する

### ② 望遠鏡

眼視用に 口径:70mm f:420mm (F6)の屈折望遠鏡を購入。三脚にEyeballの赤道儀 CD-1を取り付けて  
Kenkoの経緯台に望遠鏡を乗せて使う。アイピースなどは手元の31.8mmをいくつか持参  
2インチのフリップミラーを取り付け、直焦カメラとアイピースを切り替える設定

### ③ 他の準備

#### 1) 三脚

軽量三脚と普通三脚の2本を用意、ポータブル赤道儀はそれぞれナノトラッカーとCD-1を取り付け

#### 2) バッテリー

撮影場所周辺にACが無いので、予備のバッテリーを使う。最近は携帯充電用のUSB型5Vのバッテリーが豊富にあるので、10,000mAh程度の5V充電電池とPC用の19V充電電池を用意する。

荷物の制限が30kg+手荷物となっているので、これから荷物をつめて軽量しながら調整したい。

(本稿以上)